

令和元年度事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日までに行った事業の概要は次のとおりである。

1. 会員（令和2年3月31日現在）

会員種別	会員総数	前年度会員総数	入会者数	退会者数	前年度比
正会員A	11	11	0	0	0
正会員B	22	22	0	0	0
正会員C	10	10	0	0	0
賛助会員A	9	9	0	0	0
賛助会員B（個人）	5	5	0	0	0
賛助会員B（団体）	38	37	2	1	+1
賛助会員C	7	7	0	0	0
合計	102	101	2	1	+1

2. 運営に関する会議

(1) 総会・理事会

会議名	開催日時・場所	主な議決事項等	出席者
定時総会	令和元年6月21日（金） ホテルグランドヒル市ヶ谷 （東京都新宿区）	審議事項 1. 平成30年度事業報告及び収支決算承認 その他報告事項等	出席者総数 40人 ・出席：25人 ・委任状提出：15人 （正会員数 43人）
臨時総会	令和2年3月13日（金） ホテル グランドヒル市ヶ谷 （東京都新宿区）	審議事項 1. 令和2年度事業計画承認の件 2. 令和2年度収支予算等承認の件 3. 令和2年度委員会及び部会の構成承認の件	出席者総数 36人 ・出席：15人 ・委任状提出：21人 （正会員数 43人）
第1回臨時理事会	令和元年5月30日（木） 書面表決	1. 平成30年度事業報告承認の件 2. 平成30年度収支決算承認の件	同意者数 18名 （理事数 18人）
第1回定例理事会	令和元年6月21日（金） ホテル グランドヒル市ヶ谷 （東京都新宿区）	審議事項 1. 令和元年度役員会・委員会・部会等の組織 ・構成 協議事項 1. 会員の入会の承認について	出席者数 15人 （理事数 18人）
第2回定例理事会	令和元年9月27日（金） （株）島津製作所 本社 （京都府京都市）	審議事項 1. 上期事業活動状況 2. 下期予定事業	出席者数 13人 （理事数 18人）
第3回定例理事会	令和2年1月17日（金） ホテル グランドヒル市ヶ谷 （東京都新宿区）	審議事項 1. 総会の日時及び場所並びに目的である事項 等の決定 2. 令和2年度事業計画に向けての検討	出席者数 15人 （理事数 18人）
第4回定例理事会	令和2年3月13日（金） ホテル グランドヒル市ヶ谷 （東京都新宿区）	審議事項（臨時総会に付議する議案の先議） 1. 令和2年度事業計画承認の件 2. 令和2年度収支予算等承認の件 3. 令和2年度委員会及び部会の構成承認の件 審議事項（理事会議案の審議） 1. 総会の日時及び場所並びに目的である事項 等の決定	出席者数 10人 （理事数 18人）

(2) 常務委員会

会議名	開催日時・場所	議 題	出席者
第1回	平成31年4月11日（木） 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 7人
第2回	令和元年5月23日（木） 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 7人
第3回	令和元年9月12日（木） 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 6人
第4回	令和元年12月12日（木） 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 6人
第5回	令和2年2月13日（木） 協会会議室	協会運営に関する諸問題について	出席者数 5人

3. 計測技術講習会の開催

(1) 排水管理における計測器の基礎知識と維持管理技術講習会

排水管理において最も重要、かつ基本的な pH 計、D0 計、濁度計・SS 計について、その精度管理、維持管理に関する技術の向上を目的として、東京都、大阪市で開催した。環境省担当官による排水規制の動向についての講演と協会技術員による計測器の計測原理、精度管理、及び維持管理についての講義を実施した。114 名が受講した。

◆後援 ; 環境省

◆期日、会場 ; 令和元年 6 月 28 日(金) 大阪会場 阪急ターミナルビル
令和元年 7 月 2 日(火) 東京会場 飯田橋レインボービル

(2) 水質計測機器維持管理講習会

水質総量規制関連計測器の精度管理、維持管理に関する技術の普及、向上を目的として、東京都、神戸市、名古屋市で開催した。環境省担当官による水環境行政の動向についての講演を加えた講習プログラムに基づき、協会技術員による計測器の計測原理、精度管理、維持管理についての講義並びに計測器の実機講習を実施した。

108 名が受講した。

◆後援、協賛 ; 後援 ; 環境省、(一社) 産業環境管理協会 協賛 ; (株) 環境新聞社

◆期日、会場 ; 令和元年 10 月 11 日(金) 東京会場 飯田橋レインボービル
令和元年 10 月 15 日(火) 神戸会場 神戸市産業振興センター
令和元年 10 月 16 日(水) 名古屋会場 名古屋国際センター

(3) 環境大気常時監視技術講習会

環境大気常時監視測定機の精度管理、維持管理に関する技術向上等を目的として東京都、神戸市で開催した。環境省担当官による環境大気環境行政の動向についての講演、及び環境大気常時監視実務推進マニュアル第3版に基づき、地方自治体研究員、協会技術員による講義を実施した。91 名が受講した。

◆後援 ; 環境省

◆期日、会場 ; 令和元年 10 月 24 日(木) ~ 25 日(金) 東京会場 飯田橋レインボービル
令和元年 10 月 28 日(月) ~ 29 日(火) 神戸会場 神戸市産業振興センター

4. 環境大気常時監視技術者試験の実施

本制度は、環境大気常時監視自動測定機の維持管理や精度管理、データ管理業務等における技術継承や技術力の維持向上を目的として平成 21 年度にスタートした。本年度は 11 年目にあたり、実施結果等は以下のとおり。

なお、本試験の問題、合格基準等は、「環境大気常時監視技術者試験委員会」において検討、決定された。

(1) 初級技術者試験

◆期日 ; 令和元年 6 月 29 日(土)

- ◆会場 ; AP市ヶ谷、阪急ターミナルビル
- ◆申込者数、合格者数等 ;

	申込者数	欠席者数	受験者数	合格者数	合格率 (%)
東京会場	35	3	32	18	56.3
大阪会場	33	1	32	20	62.5
計	68	4	64	38	59.4

(2) 専門技術者試験

- ◆期日 ; 令和元年 6 月 29 日 (土)
- ◆会場 ; AP市ヶ谷、阪急ターミナルビル
- ◆申込者数、合格者数等 ;

	申込者数	欠席者数	受験者数	内 初級合 格者数	合格者数	合格率 (%)	実質合格* 率 (%)
東京会場	20	0	20	20	4	20.0	20.0
大阪会場	16	0	16	16	3	18.8	18.8
計	36	0	36	36	7	19.4	19.4

*実質合格率 ; 初級技術者試験の合格者のみが専門技術者試験を受験したと仮定した時の合格率。

(3) 主任技術者試験

- ◆期日、会場
東京：令和元年 11 月 6 日 (水)、協会会議室
大阪：令和元年 11 月 8 日 (金)、つるやホール
- ◆申込者数、合格者数等 ;

	受験者数	合格者数	合格率 (%)
東京会場	1	1	100.0
大阪会場	2	1	50.0
計	3	2	66.7

(4) 環境大気常時監視技術者の更新

環境大気常時監視技術者試験の合格者のうち、平成 21 年度及び平成 26 年度合格者の資格認定及び登録の有効期限 (基準登録日から 5 年) が到来するため、これらの者の更新審査を行った。

◆更新審査結果

	更新対象者数	更新審査合格者数	更新延期届出者数
初級技術者	124	65	0
専門技術者	27	18	0
主任技術者	46	37	0
計	197	120	0

5. 技術交流会の開催

(1) 第 27 回技術交流会

PM2.5 と野焼き行為の関連など「野焼き」を環境問題の側面から考え、環境省及び専門家よりご講演をいただき、技術ディスカッションを実施した。正会員、賛助会員等 47 名が参加した。

- ◆期日 ; 令和元年 6 月 13 日 (木)
- ◆会場 ; 東亜ディーケーケー(株) TDビル 10 階会議室

(2) 第 28 回技術交流会

「環境水中におけるマイクロプラスチックの測定技術」をテーマに、環境省及び専門家よりご講演をいただき、

技術ディスカッションを実施した。正会員、賛助会員等 52 名が参加した。

- ◆期日 ; 令和元年 11 月 28 日 (木)
- ◆会場 ; (株) 島津製作所 東京支社 2 階 イベントホール

6. オゾン濃度値付け業務の実施

当協会が所有する標準器(国立環境研究所の 1 次標準器により値付け)により、民間の基準器(3 次に相当)を値付けする業務を実施した。

- ◆発注元、台数 ;
レンタル事業者 : 2 台、計測器メーカー : 4 台、調査・分析事業者 : 15 台

7. 受諾・請負調査等の実施

(1) 令和元年度環境技術実証事業 環境測定技術 実証機関業務

環境省から令和元年度実証機関に選定され、有識者で構成の実証検討会を開催するとともに、対象技術(2社 2 技術)の実証試験の実施、実証試験結果報告書の作成等を行った。

(2) (公財) 地球環境戦略研究機関が環境省から委託されて実施している「平成 31 年度中国をはじめとしたアジア地域でのコベネフィット型大気汚染対策促進委託業務」における都市間連携協力事業の再委託業務として、中国環境監測総站の訪日代表团と一緒に環境省を訪問して環境大気汚染監視等について協議した。また、中国江蘇省南京市で「日中大気環境モニタリングと対策技術セミナー」を江蘇省と共催するとともに講師を派遣した。

8. 海外協力等

(1) 中国環境監測総站の訪日代表团の受入業務を実施した。

- ◆期日 ; 令和元年 9 月 25 日 (水) ◆参加者 ; 海外部会及び事務局員等 5 名

(2) 中国江蘇省と共催で「日中大気環境モニタリングと対策技術セミナー」を実施した。

- ◆期日 ; 令和元年 10 月 11 日 (金) ◆参加者 ; 海外部会及び事務局員等 2 名

9. 委員の派遣

環境省ほか、諸団体からの要請を受け、8 検討会等へ委員を派遣した。

10. 後援・協賛

諸団体からの依頼を受け、下記行事の後援、協賛を行った。

後 援	(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 「2019 年度教育講座」
協 賛	(一社) 日本分析機器工業会 (一社) 日本科学機器協会 「JASIS2019」

11. 図書の発行

協会誌、及び水質計測機器・環境大気自動測定機に関する技術マニュアル等を発行した。

協会誌	かんぎきょう 124 号 (令和元年 7 月)
	かんぎきょう 125 号 (令和 2 年 1 月)
技術マニュアル	水質総量規制制度における COD 換算式修正マニュアル(改正版) (平成 24 年 9 月)
	水質計測機器維持管理技術マニュアル (平成 24 年 10 月)
	環境大気常時監視実務推進マニュアル 第 3 版 3 刷 (平成 25 年 6 月)

12. 施設見学会

令和元年 9 月 27 日 (金) に京都府京都市の京都迎賓館を訪問し、施設見学を実施した。会員 23 名が参加した。

13. 協会創立 40 周年記念祝賀会

令和元年 6 月 21 日 (金) にホテルグランドヒル市ヶ谷で協会創立 40 周年記念祝賀会を開催した。招待者 50 名、協会関係者 64 名、総勢 114 名が参加した。

14. 委員会・部会・研究会の開催（活動）

委員会・部会名		開催日	議 題
【運営委員会】			
・ 事業部会 水質講習会分科会 (水質部会、維持管理部会協働開催)	第1回	令和元年5月28日(火)	部会活動、実施事業計画
	第1回	令和元年5月28日(火)	水質計測機器講習会実施計画
	第2回	令和元年9月3日(火)	〃
	第3回	令和元年11月28日(木)	令和2年度水質講習会計画等
・ 海外部会	第1回	令和元年6月5日(水)	部会活動計画
	第2回	令和2年3月5日(木)	令和元年度活動報告等
・ 広報部会	第1回	令和元年5月20日(月)	部会活動計画
	第2回	令和元年7月16日(火)	協会誌校正等
	第3回	令和元年10月4日(金)	協会誌の原稿検討等
	第4回	令和元年12月13日(金)	協会誌校正等
【技術委員会】			
・ 水質部会 水質講習会分科会 (事業部会欄に記載)	第1回	令和元年5月28日(火)	部会活動、実施事業計画
・ 大気部会	第1回	令和元年5月29日(水)	部会活動、実施事業計画
	第2回	令和元年9月5日(木)	大気常時監視技術講習会について
	第3回	令和元年12月5日(木)	令和2年度実施事業計画等
・ 酸性雨部会	第1回	令和元年6月4日(火)	部会活動計画
	第2回	令和2年1月28日(火)	アジア大気汚染研究センターとの 技術交流会実施
・ 維持管理部会	第1回	令和元年6月13日(木)	部会活動計画
	第2回	令和元年11月28日(木)	環境計測機器の異常時の対処法等
【環境大気常時監視技術者試験委員会】			
	第1回	令和元年5月22日(水)	試験問題、採点基準 他
	第2回	令和元年7月24日(水)	〃
	第3回	令和元年12月3日(火)	〃